



2021年3月3日

各 位

会 社 名 鴻 池 運 輸 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号：9025 東証第一部)
問 合 せ 先 代表取締役兼常務執行役員 竹島 徹郎
経営企画本部本部長
TEL 03-3575-5753

「人と技術のハイブリッド」で持続可能な現場の実現を目指す

『鴻池技術研究所イノベーションセンター』を開設

多様な現場を再現、オープンイノベーションで新技術の実効性を高める研究・開発拠点に」

当社は、最新自動化機器の開発・導入実験や、国内外のスタートアップ技術の実証実験など、物流現場における技術イノベーションを加速させるオープンイノベーション拠点として2020年4月より準備を進めていた「鴻池技術研究所イノベーションセンター」を、本日開設しました。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

“人と技術のハイブリッド”で持続可能な現場の実現を目指す

「鴻池技術研究所イノベーションセンター」を開設

多様な現場を再現、オープンイノベーションで新技術の実効性を高める研究・開発拠点に

鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、最新自動化機器の開発・導入実験や、国内外のスタートアップ技術の実証実験など、物流現場における技術イノベーションを加速させるオープンイノベーション拠点として2020年4月より準備を進めていた「鴻池技術研究所イノベーションセンター」（東京都品川区八潮3-3-22 東京レールゲートWEST 6階、略称：技研IC）を、本日開設しました。

長引くコロナ禍や年々被害が甚大化する自然災害などにより、物流業界は重要な社会インフラとしてその重要性が高まっている反面、若年労働人口の減少をはじめとする人手不足の深刻化が一層加速しています。また、物流以外の当社事業領域である製造業やサービス業のお客さまの請負サービスにおいても、多種多様なお客さまの現場の生産性向上や安全・品質の確保、労働負荷軽減への対応が喫緊の課題となっており、従来のような個別現場単位の取り組みでは解決が困難になりつつあります。

技研ICでは、鴻池運輸が長年にわたり物流業・製造業・サービス業の多種多様な現場で培ってきた豊富な知見やノウハウに、最先端の自動化技術を掛け合わせることで、“人と技術のハイブリッド”が創り出す持続可能な現場の実現とその水平展開を目指し、以下の3つの役割を担います。

■ 鴻池技術研究所イノベーションセンターの役割

1. 多岐にわたる作業現場を再現し、実効性確認後に現場へ導入

日常業務を止めることなく、新技術・自動化機器を確実に導入する

2. 社員、お客さま、ベンダーそれぞれが新技術に触れる機会を増やし、オープンイノベーションを加速

新技術に触れる機会を創出し、新たな気付きや課題を得てさらなる現場改善策につなげる

3. お客さまを巻き込んだ技術革新拠点

現場の課題を解決し、最適な物流現場を実現する新技術を、お客さまとともに開発する

技研ICの開設後、当面は倉庫内作業現場の導入を想定した自動搬送ロボットなど自動化機器5種を中心に実証実験[※]を実施します。

※ 詳細は2ページ目をご参考ください。

KONOIKE グループは新技術導入によるデジタルトランスフォーメーション(DX)など技術革新の取り組みを進めていますが、技研IC開設を機に、自動化・省力化の取り組みを加速させ、業務の効率化、労働環境の改善を推進することで、さらなる「現場力」の強化に努めてまいります。

■ 「鴻池技術研究所イノベーションセンター」の概要

所在地	東京都品川区八潮3-3-22 東京レールゲートWEST 6階		
延床面積	205坪	開設日	2021年3月3日

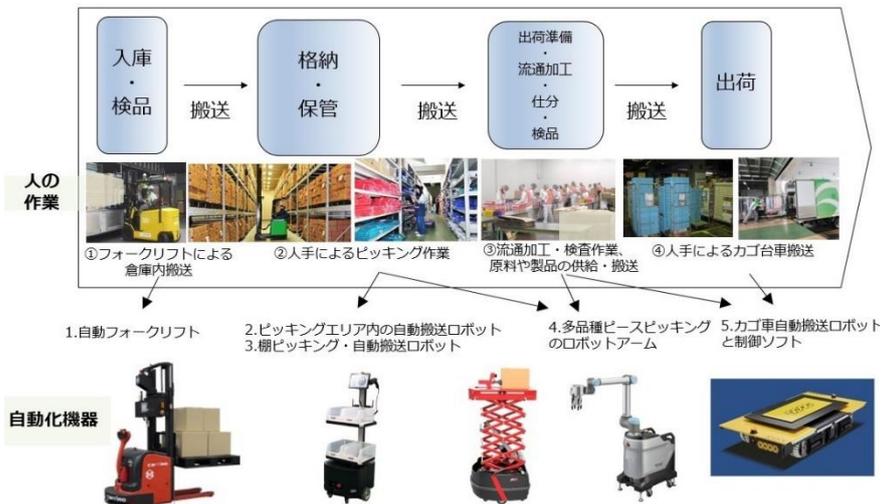
(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753

<ご参考>

■ 実証実験する自動化機器

名称	実証実験内容
自動フォークリフト (株式会社ZMP製) 	倉庫内の各作業エリアの状況に応じた動作精度や安全性、他の自動化機器との共存可能性などを確認
ピッキングエリア内の自動搬送ロボット (Rapyuta Robotics株式会社製) 	ピッキングエリアでの作業負荷軽減に貢献する自動巡回方法や倉庫内のレイアウトなどを確認
棚ピッキング・自動搬送ロボット (inVia Robotics, Inc.製) 	倉庫内の棚への段ボール出し入れの完全自動化を目指し、レイアウトなどを確認
多品種ピースピッキングのロボットアーム (THK 株式会社製) 	ピッキングしやすい商品や並べ方など、個別アイテムピッキングのノウハウを蓄積
カゴ車自動搬送ロボットと制御ソフト (トピー工業株式会社製、日本電気株式会社製ソフトにより制御) 	自由度の高い稼働で、スムーズなカゴ車搬送の実現に向けて効果的なオペレーションなどを確認

■ 現場導入想定事例：倉庫作業現場



■鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円 (2020年3月31日現在)	従業員数	約25,000名 (連結) (2020年3月31日現在) ※臨時雇用者数を含む
売上高	310,834百万円 (連結、20年3月期)	営業利益	9,686百万円 (連結、20年3月期)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

以 上